

江川武範様

冠省 夏以来御無沙汰をしまい申し訳なく思っております。まだこちらの学部長と話す機会がないのですが、訪日の折は大変お世話になりました。また、獨協大学及び姫路獨協大学との折衝までお願いし、感謝の言葉もありません。獨協の方からは非常に良かったとの報告が入っておりますし、お蔭様で交流の協定書交換まで漕ぎつけました。職員交換の件に関して、近い内に職員組合の委員長と話をすることになっていますが、明治の方は如何でしょうか。当方は、根回しを進めてきましたが、結局だれがお金を出すかの問題になりそうです。ただ、基本的にはだれも反対ができないような正論なので、何とかなると思っています。

明治からの交換留学生の田中美春さんは、よく訪ねてきてくれますし、日本語のクラスにも参加したりして元気にやっています。時々相談にもものっています。昨日は、トロントで初めての日本語能力試験をヨークでやったのですが、約百八十人の受験者が、ミシガンやモンリオールからも集まり、大成功でした。田中さんにもアルバイトを兼ねて試験監督の助手をしてもらいました。

ヨークからの三人はどうしているのでしょうか。特にグラントが心配で、御迷惑をかけているのではないかと案じております。ゲールの方から、もうそちらに御連絡が行っていると思います。先日面接をし、来年度の留学生の候補者を三人選び、試験を施行しました。やはり会話には難がありますが、みんな真面目な学生なので、人柄にはまったく問題はあ

りません。宜しくお取り計らい下さい。来年は明治からも多く来るといいと思っております。

夏の英語研修の件で、少し忌憚のない御意見を伺えると助かります。別に内政干渉をするつもりはないのですが、獨協大学も学生を送る計画があり、窓口が私になっていますので、問題点を出来るだけ解決しておきたいと思っている次第です。副学長にも直接パイプが繋がっていますので、フィードバックをお願いします。

今年の全国日本語弁論大会で最優秀賞を取った、私の学生のナタリー・マクファーソンが今月十一日に訪日します。一ヶ月ぐらい滞在の予定ですが、獨協大学の林さんに世話を頼んでありますが、ヨークからの留学生にも連絡するはずですので、その折明治に伺うかも知れません。何かありましたら、宜しく願いいたします。まだ二年生なので、会話力は弱いので、本人も心配しています。

当方やっと授業が終わり、日本語能力検定試験も無事済んだので、一息ついているところですが、採点その他、仕事が山積みで、来年度から実験的にウィフリッド・ロリエ大学で遠隔地教育の方式で日本語・文化のコースを教えるよう計画をしており、助成金の申請やら、高校のコースの開発などもまだやっていますので、てんてこ舞いです。

ところで、十一月初めに、次男のピエールがフィリピン人の女性と電撃結婚をやり、我々夫婦は来年の三月か四月にはおじいさん・おばあさんになってしまいます。向こうの両親も私も賛成ではなかったので、色々問題はありましたが、本人同士で決めたことだからと、

結婚式には出ましたが、あまり素直に祝福できないものでした。

こんなところがこちらの近況ですが、ばたばたしている内にまた一年が過ぎようとしています。来年春は、早くも父の七回忌なので、五月に家内と二人で日本に帰る予定をしております。その折またお会いできるのを楽しみにしております。末筆ながら、荒井先生・バ
ワーズさん・脇屋事務長・永島さん他センターの皆さんにも宜しくお伝え下さい。先日、「小
亀」という日本料理屋を見つけ、そちらの小亀さんのことを思い出し、食べに入りましたが、食事の方もまあまあでしたので、かれにこちらに来たらぜひ連れて行くからとお伝え
下さい。

色々本当にありがとうございました。忙しさにかまけての御無沙汰どうか御寛恕下さい。

草々

十二月九日

太田徳夫拝